

2024年度 青雲会第5回幹事会 議事要旨

2025年2月20日
青雲会事務局

日時 2025年2月12日(水) 18時30分～20時15分

場所 大阪大学中之島センター 8階大会議室

出席者 24名

※ 会議後に懇親会(20時20分～21時)

於: 2階カフェテリア・アゴラ 21名出席

【協議事項】

(1) 2025年度総会について

福田会長および西尾事務局長より、資料①に基づき2025年度総会実施案について説明があった。日程、場所、収支案については前回幹事会で承認されており、今回は、講演会の講師について毎日放送アナウンサーの西靖氏(42期)を招くことが紹介され、承認を得た。

(2) 2024年度決算見込み・事業報告について

福田会長より、資料②に基づき2024年度決算見込み・事業報告について説明があった。収入の部では入会者数(70名→50名、マイナス40万円)と年会費納入者数(1300名→1200名、マイナス30万円)および運営賛助金(1750万円→1550万円、マイナス20万円)が予算をかなり下回る見込みとなること、支出の部では臨時支出(クレジット決済のセキュリティ対策のためのホームページの改修22万円)が必要となったことなどが影響し、約120万円の赤字決算見通しが報告され、決算見込み案が承認された。

(3) 2024年度予算案・事業計画について

福田会長より、資料③に基づき2025年度予算案および事業計画について説明があった。2025年度から入会金の大幅値下げ(2万円→5千円)となることによる入会者増を期待し(予算70名→100名)、年会費の値上げ(3千円→4千円)による収入増を期待する。(前年度予算と同人数の納入者数だとすると、プラス130万円となる。)幹事から、年会費納入者の減少傾向を止めるための対策が必要、との意見が出されたのち、原案どおり2025年度予算案及び事業計画が承認された。

(4) 2025年度役員について

福田会長より、2025年度の新役員体制について、新会長に山西雅人氏(30期)の推薦があり、承認がなされた。副会長については、法曹会、大学、企業、公務員など各分野からバランスよく選出されるよう、現在人選中であるとの説明があった。(副会長は青雲会規約12条より会長からの指名で委嘱されることとなる)

(5) 「会費に関する規程」の改定について

嶋津幹事より、資料⑤に基づき、今年度の総会で承認された「会費に関する規程」の改定案につき、ホームページでの告知内容について確認があった。また、この改定に伴い、青雲会規約の条文も確認が必要ではとの提案があり、福田会長、嶋津幹事を中心に、継続して検討していくこととなった。ホームページでの告知は、先の総会で承認されたものをそのまま掲載することで承認を得た。

【→2月20日にホームページで告知】

(6) 卒業祝賀会について

学生部 Law Crew の代表捧さんから、資料⑥に基づき3月25日に開催予定の卒業祝賀会の企画・運営についての説明があり、原案どおり承認がなされた。

(7) 学生部 Law Crew の活動について

Law Crew 代表の捧さんから、資料⑦に基づき活動実績と事業計画の報告があった。12月には箕面市長の原田亮さんを招いて講演会を実施し、好評を得た。3月の卒業祝賀会、4月の新入生歓迎会の準備を進めていく。規約については引き続き検討していく。

ホームページの運営のためにレンタルサーバーの契約が必要となるが、その年間費用12,000円について、青雲会からの支出が承認された。

幹事より、組織上の位置づけをきちんとする必要がある、正式名称を記載する際にはLaw Crewまで書くことが大事、Law Crewメンバーの入会金納入状況も確認すること、との意見があった。

(8) 新幹事について

福田会長より、資料⑧に基づき、松田邦夫さんの28期幹事への推薦があり、承認がなされた。松田さんはすでに青雲懸賞論文審査員としては幹事にご就任済み。

【報告事項】

(1) 2024年度懸賞論文について

西尾事務局長より、2024年度青雲懸賞論文について報告がなされた。本年度は15件の応募があり、そのうち大学の教官による1次審査を通過した11件について、現在、青雲会の審査委員による2次審査が行われている。結果発表は3月7日、表彰は25日の法学部卒業式内で表彰状と賞金が授与される。

(2) 2025年度会報について

福田会長および西尾事務局長より、資料⑩に基づき4月末発行を目指し現在作成中の2025年度会報について報告がなされた。「活躍する卒業生」のページは31期大石佳能子さんと42期中嶋秀昭さんをお願いした。郵送料の値上がりによる費用増分と、昨年度は同封した周年事業寄付関係の諸経費がほぼ同額となったため、会報作成費トータルでは昨年度とほぼ同額となる。新入生全員への会報の発送は、入会数を見て検討することにする。作成費・郵送費が年々高騰していく中、発送対象の見直しも必要ではないか、との事務局長からの提案があった。

(3) 70周年記念事業について

福田会長から、3月まで募集をしているので新たな目標700万円に向けて引き続き協力をお願いしますとの依頼があった。武田法学部長から、教室に録画配信システムを設置中であること、会計係に指示して記念プレートを設置準備中であることの報告があった。

(4) 東京支部総会について

12月14日に開催された東京支部総会について、出席いただいた武田先生に福田会長からお礼が述べられた。開催報告はホームページに掲載済み。

(5) 文系同窓会幹事合同懇談会について

福田会長より、資料⑬に基づき1月17日にガーデンシティクラブ大阪で開催された文系同窓会幹事合同懇談会について報告がなされた。青雲会からは会長、三木副会長、西尾事務局長が出席した。どの同窓会も新入会者や年会費納入者を増やすための方策に頭を悩ませていることが共通の課題である。

- (6) 2025年4月入学者への青雲会入会案内について
西尾事務局長より、資料④に基づき法学部新入生への入会案内について説明があった。今年も①未来基金郵送案内に同封、②法学部からの郵送案内（ご家族懇談会・法学会案内）に同封、③新入生オリエンテーションでの配布、④ご家族懇談会での配布、と、4度の機会で入会を案内することとする。
- (7) 第7回ゴルフ同好会開催案内について
山西副会長より、資料⑤に基づき3月29日に有馬富士カンツリークラブで開催される第7回ゴルフ同好会の開催案内があった。
- (8) その他
- ・西田副会長より、青雲会による学生のアルバイト支援について説明があった。実現に向けての緒課題をクリアして検討を続けていくこととする。
 - ・来年度の幹事会
第1回 4月23日（水）18：30～ 大阪大学中之島センターにて
第2回以降 次回幹事会で決定する。

以上